

投薬プログラム:かごしま黒豚							
ステージ	仔豚期					肥育期	
	出生	1週	3週	28日～50日	50日～70日	肥育前期	肥育後期
日齢	出生	1週	3週	28日～50日	50日～70日	75日～120日	121～240日
薬品名	(駆虫薬) :バイコックス (抗生物質) :マルボシル	(ワクチン) :インゲルバックPRRS	(ワクチン) :サーコフレックス :インゲルバックPRRS (抗生物質) :ドラクシン	(抗生物質) :コリスチン 40 :ドキシサイクリン 10% :プルモチル PX50	(ワクチン) :豚丹毒 (抗生物質) :チアムリン散5%	(抗生物質) :フロルフェニコール1%散	無し

投薬薬品の投与方法と適応症				
薬品分類	薬品名	用法	用量	適応症
駆虫薬	バイコックス	経口	0.5ml	コクシジウム(寄生虫)
抗生物質	マルボシル 2%	筋注	0.5ml	肺炎(マイコプラズマ病)
ワクチン	インゲルバック PRRS	筋注	1.0ml	PRRS(豚繁殖呼吸障害症候群)
ワクチン	サーコフレックス	筋注	1.0ml	サーコウイルス
抗生物質	ドラクシン	筋注	0.25ml	肺炎(マイコプラズマ病)
抗生物質	コリスチン 40	飼料添加	0.5%	下痢
抗生物質	ドキシサイクリン 10%	飼料添加	0.2%	肺炎(グレーサー病)
抗生物質	プルモチル PX50	飼料添加	0.4%	鼻炎(萎縮性鼻炎)
ワクチン	豚丹毒	筋注	1.0ml	豚丹毒菌
抗生物質	チアムリン散 5%	飼料添加	0.4%	肺炎(グレーサー病)
抗生物質	フロルフェニコール1%散	飼料添加	0.4%	肺炎(胸膜肺炎)

上記以外で治療に使う薬品一覧			
薬品分類	薬品名	投与方法	適応症
抗生物質	水性アンピシリン	筋注	肺炎/下痢
抗生物質	アモキシシリン	飲水	肺炎/下痢
抗炎症	スルピリン	筋注	発熱・痛み
止血	バソラミン	筋注	血便